



StationTV

取扱説明書

テレビを外に持ち出そう。



▶ はじめにお読みください



▶ 場所を移動したとき



画面から探す

- ▶ 視聴画面 4

目的から探す

- ▶ チャンネルを切り換える 5
- ▶ 音量を変える 5
- ▶ 番組の情報を見る 6
- ▶ 番組をインターネットで調べる 6
- ▶ ウィンドウサイズを切り換える 7
- ▶ 映像の表示方法を変更する 8
- ▶ 字幕を表示する 9
- ▶ 番組内の音声を切り換える 9
- ▶ 音声をスピーカーなどに出力する 10
- ▶ フルセグ/ワンセグを切り換える 10
- ▶ キーボードで操作する 11
- ▶ 設定する 12

困ったとき

- ▶ テレビが映らない・映像が乱れる 13
- ▶ テレビの視聴について 14
- ▶ よくある質問 15

USB接続 Windows用 コンパクト地上デジタルチューナー

PIX-DT300

StationTV S は「PIX-DT300」向け
テレビ視聴アプリケーションです。



はじめにお読みください

StationTV S を使用する前に、かならず下記をお読みになり、正しく取り扱ってください。



パソコンのバッテリーは十分にありますか？

バッテリー残量が十分にある状態で使用してください。

Check 1

チューナーをパソコンに接続していますか？

StationTV S を起動する前に、かならずチューナーをパソコンに接続しておいてください。

Check 2

アンテナは UHF に対応していますか？ (壁面アンテナに接続する場合のみ)

地上デジタル放送は UHF アンテナで受信します。お使いのアンテナが対応していることを確認してください。

Check 3

デジタル放送を受信できる地域ですか？

地上デジタル放送を受信できる場所でお使いください。地上デジタル放送を受信できる場所かどうかは、デジタル放送推進協会のホームページ等で確認できます。

デジタル放送推進協会 (Dpa)
<http://www.dpa.or.jp/>

地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101
平日：9:00～18:00 土日祝：9:00～18:00

※ロッドアンテナをお使いの場合、受信できるエリアであっても建物や周囲の環境によって電波の状況が悪化して視聴できない場合があります。

使用上のご注意

StationTV S の起動について

- リモートデスクトップで起動中は StationTV S を起動できません。
- すでに StationTV S が起動している状態では、別のユーザーアカウントで StationTV S を起動できません。

StationTV S の起動中に制限される機能

- 視聴画面が表示されている間は、スクリーンセーバーが起動しません。
- 放送や番組情報を受信しているときは、タイマーによるスリープへの移行は実行されません。
- 視聴画面が表示されている間は、プリントスクリーン機能を使用できません。

チューナーを抜きさしすると映像を表示できない場合があります

StationTV S を起動中にチューナーを抜きさしすると、映像が表示されないことがあります。この場合、タスクトレイで StationTV S を完全に終了してから再度起動してください。

※ StationTV S のウィンドウを閉じてもアプリケーションは終了しません。かならずタスクトレイで終了してください。

映像を表示できない場合があります

- 解像度が 1024 × 576 ピクセル未満のディスプレイはサポートしていません。
- マルチディスプレイで使用する場合、クローン接続しているディスプレイに映像は表示されません。
- マルチディスプレイで使用する場合、HDCP に対応していないディスプレイに映像は表示されません。

映像が止まったり、コマ落ちする場合があります

StationTV S を使用中に Windows Media Player (ウィンドウズメディアプレーヤー) や WinDVD などの他のアプリケーションが動作していると、音声途切れたり、映像が正しく表示されないなど、正常に動作しない場合があります。また、その他の使用状況やシーンによっては、視聴時の映像がスムーズに表示されない場合があります。

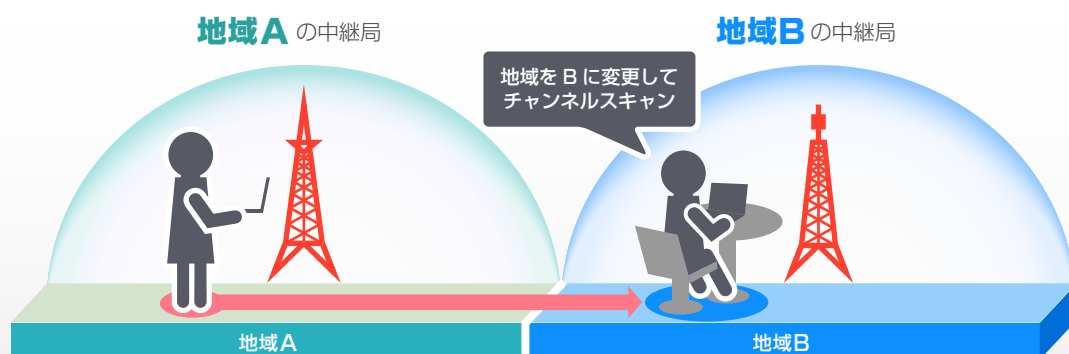
著作権について

受信したコンテンツに対して制作者の著作権を侵害するような行為を行うと、著作権法に基づき罰せられることがあります。

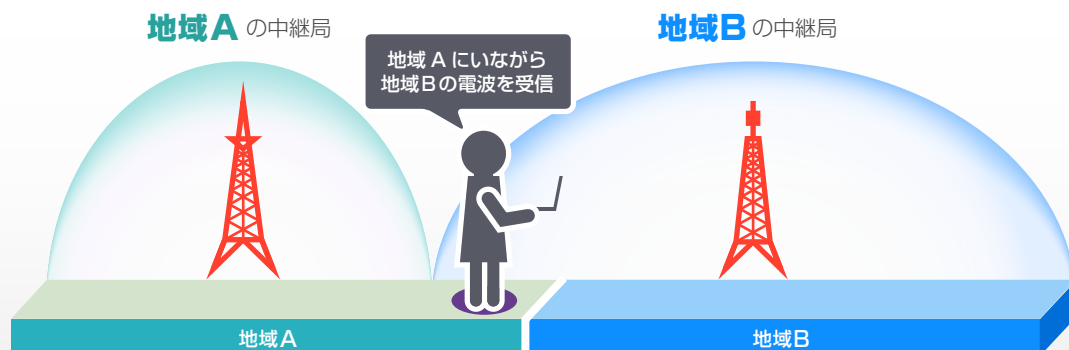
場所を移動したとき

パソコンを持ち運んで移動先でテレビを見る場合はチャンネルスキャンが必要になることがあります。

移動先でテレビの映りが悪かったり県境を越えて移動しているとき、
移動先でチャンネルスキャンを行ってください。

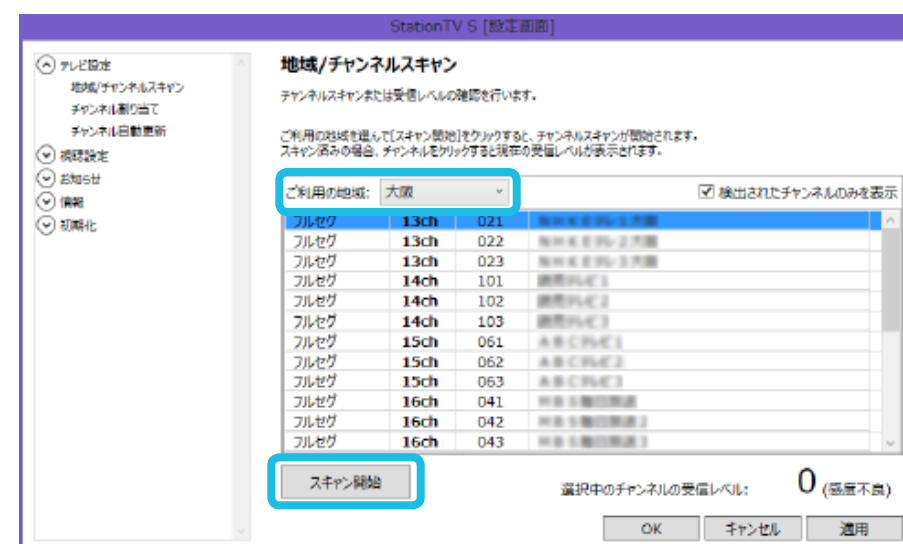


県境を越えないときでも、スキャンした方が映りが良くなる場合があります。



チャンネルをスキャンする

- 1 をクリックして、[設定] を選びます。
→ 設定ウィンドウが表示されます。
- 2 [テレビ設定] の [地域 / チャンネルスキャン] をクリックします。
- 3 現在の地域を選んでから [スキャン開始] をクリックします。



→ チャンネルスキャンが開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。

- 4 スキャンが完了したら [OK] をクリックします。

受信状態を確認する

[地域 / チャンネルスキャン] の画面で、各チャンネルをクリックすると、チャンネルごとの受信レベルがウィンドウ右下に表示されます。

ロッドアンテナで受信するときは、受信レベルの数値を見ながらアンテナの向きを調整します。快適な視聴にはフルセグ放送は 60 以上、ワンセグ放送は 20 以上を目安にしてください。

※ 映像を見ながらの調整はできません。



視聴画面



番組をインターネットで調べる P.6
インターネットブラウザを起動して番組名を検索します。

メニューウィンドウを表示する

項目	機能	
常に最前面表示	常に最前面にウィンドウを表示します。 ※ [フル表示] を有効にしているときは表示されません。	
表示切換	ウィンドウ最小サイズ	ウィンドウサイズを最も小さいサイズにします。
	ウィンドウ最大化	ウィンドウサイズを最も大きいサイズにします。
	フル表示	全画面で常に最前面に表示し、文字やアイコンが大きく表示されます。少し離れた距離で視聴したり、タッチ操作する場合などに選びます。
番組詳細	番組の詳細な情報を表示します。	
字幕	字幕を表示します。 ※ ワンセグ放送を視聴中は字幕を表示できません。	
映像切換	複数の映像が含まれている番組(マルチビュー番組)で表示する映像を選びます。	
音声切換	複数の音声が含まれている番組で出力する音声を選びます。	
ズーム切換	ノーマル	放送されている映像をそのまま表示します。
	ワイドズーム	放送されている映像比率のまま、映像を画面いっぱいに表示します。 ※ 映像が一部隠れる場合があります。
	フィット	映像比率を変更して、映像全体を画面いっぱいに表示します。
フルセグ/ワンセグ切換	自動切換	受信レベルに応じてフルセグ/ワンセグを自動で切り換えます。
	フルセグ固定	安定した受信環境での使用時にフルセグ放送(高画質)を表示します。
	ワンセグ固定	不安定な受信環境での使用時にワンセグ放送(低画質)を表示します。
設定	設定画面を表示します。	
待機モードへ	StationTV S を起動したまま映像や音声の出力を停止する状態に移行します。待機モードに移行後はタスクトレイに格納されます。 : 視聴中または番組情報やお知らせを更新中の状態 : 待機モード状態 ※ 待機モード中は最新の情報を探して自動的に更新します。 ※ パソコンの起動時に StationTV S は待機モードでタスクトレイに常駐しますが、タスクトレイで StationTV S を終了してからパソコンを再起動しても StationTV S はタスクトレイに表示されません。	

チャンネルを切り換える

昇順／降順に切り換える

▼ または ▲ をクリックします。

→ チャンネル番号の順番に切り換わります。

チャンネル一覧で切り換える

1 **CH** をクリックします。

→ チャンネル一覧が表示されます。

2 選局するチャンネルをクリックします。



→ チャンネルが切り換わります。

数字キーにチャンネルを登録する

キーボードの数字キーにお好みのチャンネルを割り当てて、すばやく選局することができます。

P.11

イベントリレー

デジタル放送では番組が延長される場合、延長部分が別のチャンネルで放送されることがあります(イベントリレー)。この場合は、チャンネルを切り換えるかどうかのメッセージが表示されます。

音量を変える

音量スライダーで調整する

画面右下のスライダーをドラッグします。



消音にする

をクリックします。

→ 音声の出力が停止します。再度出力する場合は をクリックしてください。



番組の情報を見る

☰ をクリックして、[番組詳細] を選びます。

▶ 番組の詳細画面が表示されます。

番組タイトル

チャンネル情報

日時・放送時間

詳細情報

視聴画面に戻る

放送中の画面

番組名を検索する

番組名をキーワードにしてインターネット検索します。

🚫 この機能のご使用にはインターネット環境が必要です。

番組をインターネットで調べる

ワンクリックで番組名をキーワード検索します。番組のホームページや関連情報を調べるときに便利です。

視聴画面または番組詳細画面で、🔍 をクリックします。

▶ インターネットブラウザが起動して検索結果が表示されます。

🚫 この機能のご使用にはインターネット環境が必要です。

ウィンドウサイズを切り換える

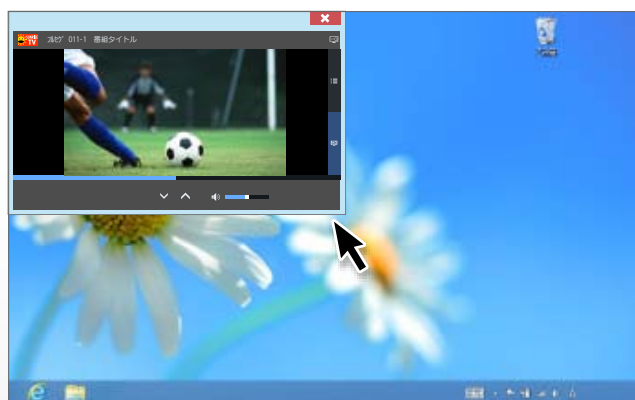
StationTV S のウィンドウの表示方法は「フル表示」と「ウィンドウ表示」があります。ご使用のシーンに応じてお好みの表示方法を選んでください。

フル表示



コントロールパネルの文字やボタンを拡大表示します。離れた場所から視聴したり、小さい画面サイズのパソコンをお使いのときに選びます。また、デスクトップの最前面に表示されるため、テレビだけを集中して見ることができます。

ウィンドウ表示



ウィンドウサイズを自由に調整できます。テレビを見ながら他のアプリケーションを同時に操作するときに選びます。

メニューで表示方法切り換える

- 1 をクリックして、[表示切換] を選びます。
- 2 お好みの表示方法を選びます。



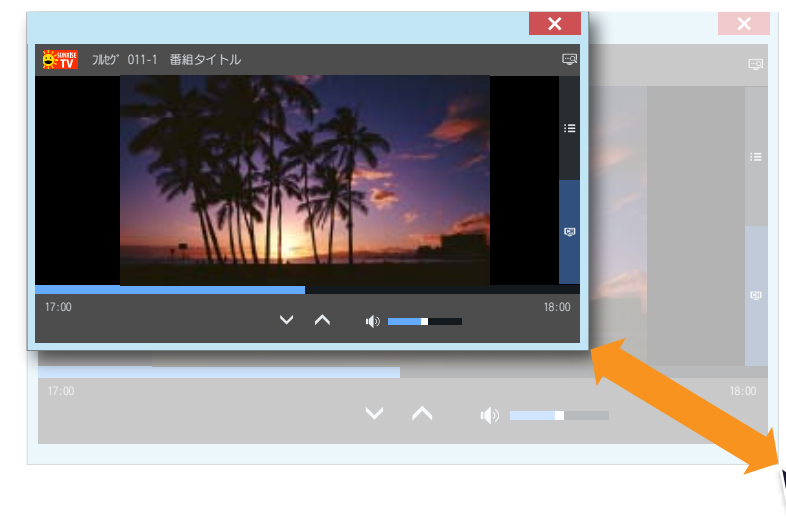
項目	機能
ウィンドウ最小サイズ	最も小さいウィンドウサイズで表示します。
ウィンドウ最大化	ウィンドウを画面いっぱいに表示します。
フル表示	全画面で常に最前面に表示し、文字やアイコンが大きく表示されます。少し離れた場所から視聴したり、タッチで操作する場合に選びます。

ウィンドウ最大化をクリック操作で切り換える

ウィンドウの最大化の有効/無効は、視聴画面をダブルクリックすることでも切り換えられます。

お好みのウィンドウサイズにする

- 1 画面をウィンドウ表示にします。
左記の手順で[ウィンドウ最小サイズ]をクリックしてください。
- 2 ウィンドウの端をドラッグします。



常に最前面に表示する

他のアプリケーションの画面で隠れないようにテレビの映像を常に手前に表示することもできます。 の[常に最前面表示]をクリックしてください。

※ [フル表示] を有効にしているときに[常に最前面表示]は表示されません。

映像の表示方法を変更する

- 1 をクリックして、[ズーム切換] を選びます。
- 2 お好みの表示方法を選びます。



画面の端にノイズやゆがみがある

映像の外周をはみ出させてノイズやゆがみを隠すことができます。以下の操作を行ってください。

- ① をクリックして、[設定] を選びます。
- ② [映像表示] をクリックします。
- ③ 「オーバースキャン」を [ON] にします。

※ 放送された映像自体にノイズやゆがみがある場合は改善されません。また、拡大処理による乱れやノイズが出る場合もあります。

項目	機能
ノーマル	<p>放送されている映像をそのまま表示します。</p>
ワイドズーム	<p>放送されている映像比率のまま、映像を画面いっぱいに表示します。 ※ 映像が一部隠れる場合があります。</p>
フィット	<p>映像比率を変更して、映像全体を画面いっぱいに表示します。</p>

※ 放送されている映像およびディスプレイの解像度によっては、表示を切り換えても画面が変化しない場合があります。

※ ワイドズームは放送局の送信方法によって表示が異なる場合があります。

字幕を表示する

視聴中の番組で字幕を表示する

- 1 をクリックして、[字幕] を選びます。

🚫 視聴中の番組が字幕に対応していない、またはワンセグ放送を視聴中は[字幕] を選択できません。

- 2 お好みの言語を選びます。

字幕の内容や言語は番組によって異なります。



➡ 番組終了まで字幕が表示されます。

常に字幕を表示する

- 1 をクリックして、[設定] を選びます。

➡ 設定ウィンドウが表示されます。

- 2 [視聴設定] の [字幕] を選びます。

- 3 「字幕」を [ON] にしてから、言語を選択します。



※ 番組の字幕に第2言語がない場合は、第1言語の字幕が表示されます。

- 4 [OK] をクリックします。

視聴中の番組で字幕を表示するときは、一度メニューから待機モードへ移行してから、再度、視聴画面を表示してください。

番組内の音声を切り換える

- 1 をクリックして、[音声切換] を選びます。

🚫 複数の音声が含まれていない番組では選択できません。

- 2 お好みの音声を選びます。



➡ 選択した音声が出力されます。番組が終了すると初期設定に戻ります。

音声について

音声種別(主音声/副音声/主音声+副音声)が切り換わる場合や、言語が切り換わるなど、番組によって切り換わる音声異なります。

音声をスピーカーなどに出力する

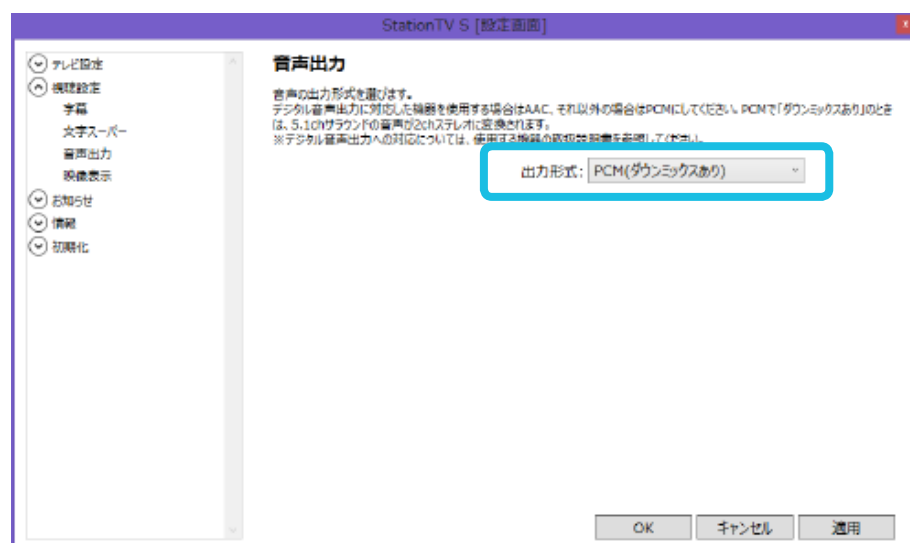
パソコンに音声機器(スピーカーなど)を接続するときの設定です。お使いの音声機器に応じて、出力形式を選んでください。

1 をクリックして、[設定] を選びます。

→ 設定ウィンドウが表示されます。

2 [視聴設定] の [音声出力] を選びます。

3 お好みの出力方式を選んで [OK] をクリックします。



項目	機能
AAC	AAC 形式で出力します。 ※ AAC 形式の音声出力に対応した機器を接続している場合のみ選択できます。 ※ サンプリング周波数が 32kHz の音声は PCM 形式で出力されます。
PCM (ダウンミックスあり)	PCM 形式で出力します。5.1ch(サラウンド)の音声は 2ch(ステレオ)に変換されます。
PCM (ダウンミックスなし)	PCM 形式で出力します。5.1ch(サラウンド)の音声をそのまま出力します。

AAC 音声出力の注意点

- パソコンに接続している音声機器が、AAC デジタル音声に対応している場合のみ設定できます。
- 音声機器のサンプリング周波数が 32kHz の場合は自動的に PCM に設定されます。
- StationTV S で音量の調整ができません。音量を調節したいときは、スピーカーの音量を調節してください。
- OS の PCM 音声には対応していないため、出力できません。
- 主 / 副 / 主 + 副の切り換えには対応していないため、出力できません。
- 出力形式の設定は、待機モードから視聴に切り換えたときから反映されます。

フルセグ／ワンセグを切り換える

1 をクリックして、[フルセグ／ワンセグ切替] を選びます。

2 お好みの受信方法を選びます。



項目	機能
自動切替	受信感度に応じてフルセグ／ワンセグを自動で切り換えます。
フルセグ固定	安定した受信環境での使用時にフルセグ放送(高画質)を表示します。
ワンセグ固定	不安定な受信環境での使用時にワンセグ放送(低画質)を表示します。

※ お使いの環境でフルセグ／ワンセグのどちらを視聴できるかは「受信レベル」を参考にしてください。受信レベルは設定で確認できます。フルセグ放送は 60 以上、ワンセグ放送は 20 以上が目安です。

P.3

キーボードで操作する

数字キーにチャンネルを割り当てる

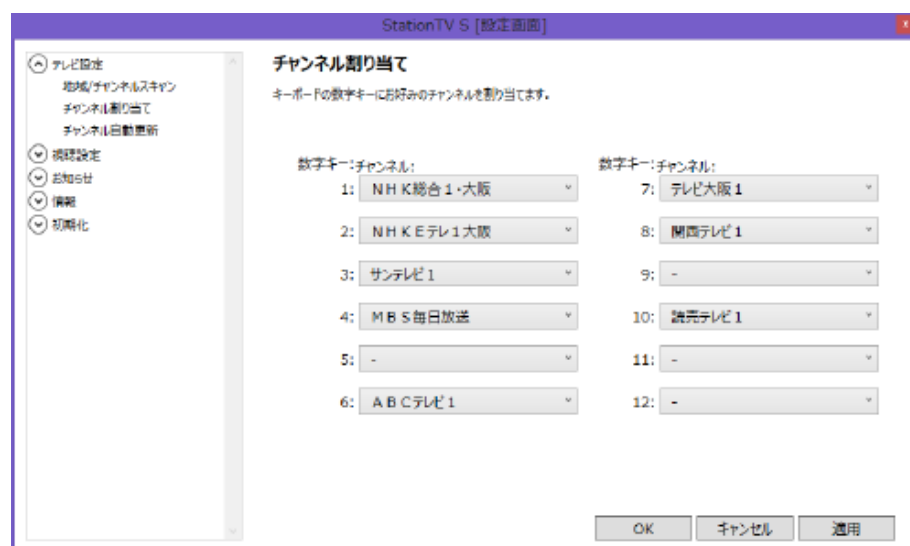
キーボードの数字キーにお好みのチャンネルを割り当ててすばやく選局することができます。

1 をクリックして、[設定]を選びます。

➡ 設定ウィンドウが表示されます。

2 [視聴設定]の[チャンネル割り当て]を選びます。

3 各番号のプルダウンメニューから割り当てたいチャンネルを選び、[OK]をクリックします。



例えば...

キーボードの[2]キーにチャンネルを割り当てたいとき

①「2:」のプルダウンメニューをクリックします。

②お好きなチャンネルを選びます。

③[OK]をクリックします。

🔴 設定後はかならず[OK]または[適用]をクリックしてください。

視聴画面に戻ってから[2]を押してチャンネルが切り換わることを確認します。

ショートカット一覧

操作	キー	
フルセグ/ワンセグを切り換える	[F]	
チャンネルを切り換える	アップ	[+]
	ダウン	[-]
数字キーでチャンネルを切り換える	1～9	[1] ～ [9]
	10	[Shift] + [0]
	11	[Shift] + [1]
	12	[Shift] + [2]
※あらかじめチャンネルを割り当てておく必要があります。		
※ 10,11,12の選局時はテンキーは使用できません。		
音量を調節する	上げる	[>]
	下げる	[<]
消音/消音を解除する	[M]	
音声を切り換える	[A]	
映像を切り換える (マルチビュー番組のみ)	[V]	
字幕を切り換える	[K]	
映像の画面比率を切り換える (ズーム切替)	[G]	
番組詳細を表示する	[F1]	
ウィンドウ表示/フル表示を切り換える	[F10]	
チャンネル一覧を表示する	[F11]	

操作	キー	
待機モードに移行する	[Q]	
コントロールパネルを表示する	[B]	
メニューウィンドウを表示する	[F12] または [アプリケーションキー]	
決定する	[Enter]	
戻る	[BackSpace] または [Esc]	
カーソルを移動する	上	[↑]
	下	[↓]
	左	[←]
	右	[→]
	先頭へ	[Home]
	最後へ	[End]

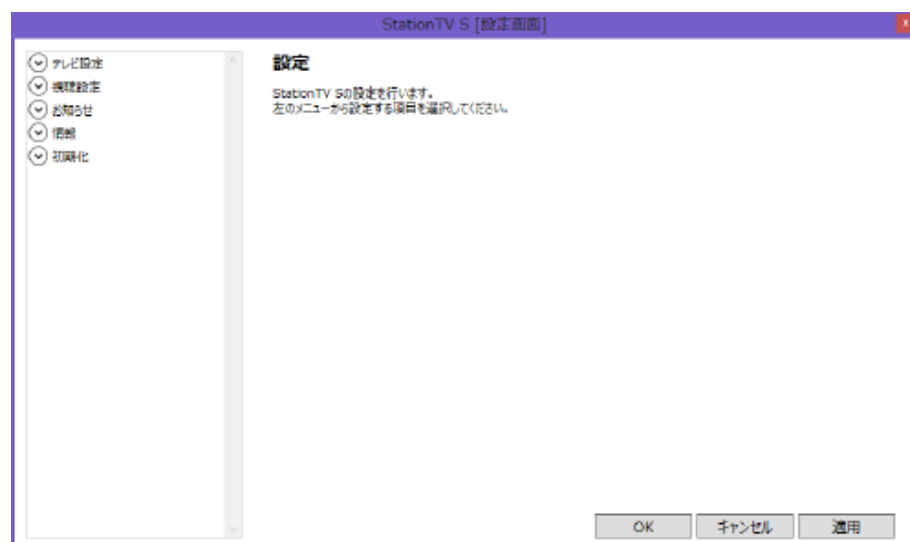


設定する

設定画面を表示する

☰ をクリックしてから、[設定] を選びます。

➡ 設定ウィンドウが表示されます。設定項目についてくわしくは右記を参照してください。



設定項目

	項目	機能
テレビ設定	地域／チャンネルスキャン	チャンネル情報を最新の状態に更新します。受信する地域が変わったときなどに行います。また、チャンネルを選択すると受信レベルが表示されます。 ※ 受信レベルの表示中は番組を視聴できません。
	チャンネル割り当て	数字キーにお好みのチャンネルを割り当てます。 P.11
	チャンネル自動更新	放送局の新設や周波数の変更に対して自動的に更新します。
視聴設定	字幕	字幕の表示や言語を選びます。 ※ 字幕に対応した番組でのみ使用できます。また、字幕の内容や言語は番組によって異なります。 ※ 番組の字幕に第2言語がない場合は、第1言語の字幕が表示されます。 ※ ワンセグ放送を視聴中は字幕を表示できません。
	文字スーパー	文字スーパーの表示や言語を選びます。 ※ 文字スーパーはニュース速報などで使用されているため、常に表示されるものではありません。
	音声出力	音声の出力方法を設定します。 P.10
お知らせ	映像表示	映像を画面からはみ出させて、外周に発生するゆがみやノイズを取り除きます。 ※ 拡大処理による乱れやノイズが出る場合があります。また、放送されている映像にゆがみやノイズがある場合はそのまま表示されます。
	放送メール	放送波に含まれる放送局からのお知らせを表示します。 ※ 受信から30日以上経過すると、未読・既読にかかわらず自動的に削除されます。
情報	受信機からのお知らせ	新しいチャンネルが追加された場合など、チューナーが受け取った情報を表示します。
	CAS 情報	地上デジタル放送のコンテンツ権利保護方式に関する情報を表示します。
初期化	バージョン	StationTV S のバージョン情報を表示します。
	アプリ初期化	StationTV S を初期状態に戻します。



テレビが映らない・映像が乱れる 受信レベルが低いことが考えられます。以下の順番でご使用の環境を確認してください。

1 地上デジタル放送を受信できる場所ですか？

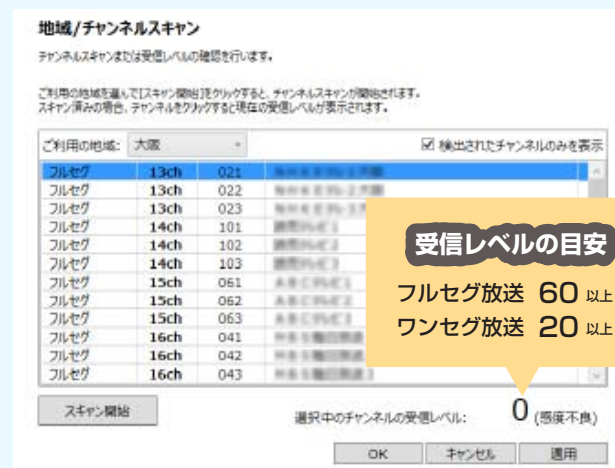
現在、使用中の場所が地上デジタル放送を受信できるエリアか確認してください。

デジタル放送推進協会(Dpa)
http://www.dpa.or.jp/

地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101
(平日：9:00～18:00 土日祝：9:00～18:00)

2 チャンネルをスキャンしなおしてください

- ① をクリックして、[設定] を選びます。
- ② [テレビ設定] の [地域/チャンネルスキャン] をクリックします。
- ③ 現在の地域を選びます。
※ 外出先などで使用中の場合は、かならず現在いる地域に設定しなおしてください。
- ④ [スキャン開始] をクリックします。
チャンネルスキャンが開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。
- ⑤ スキャン完了後、チャンネルをクリックして受信レベルを確認します。
チャンネルが一覧に表示されないときや受信レベルが目安の数値よりも大幅に低い場合は、下記に進みます。



スキャン結果にチャンネルが表示されない/受信レベルが目安よりも大幅に低いとき

お使いの環境ではチャンネルを受信できません。以下を参考にして受信環境を改善してください。

受信手段	対処方法
ロッドアンテナ	デジタル放送を受信しやすい場所へ移動してください。 (例) 建物の窓際、または建物の外で周囲にさえぎるものがない場所 それでも改善できない場合は壁面アンテナ端子に接続することをおすすめします。
壁面のアンテナ端子に接続 (変換ケーブルを利用)	アンテナケーブルと本体の接続がゆるんでいませんか？アンテナ端子を奥までしっかりとさし込んでください。 アンテナケーブルが劣化していたり、銅線が切れている可能性があります。新しいアンテナケーブルで接続してください。 壁面のアンテナ端子にデジタル放送の信号がきていますか？他の機器に接続するなどして、アンテナに問題がないかを確認してください。また、アンテナが UHF 対応であることも確認してください。

3 再度、映像が表示されるか確認してください

視聴画面に戻って映像が表示されるかを確認してください。
映像が乱れる場合は下記に進みます。映像が表示されない場合は環境が改善されていない可能性があります。ステップ 2 の改善を行ってください。

受信レベルを確認しながら環境を改善する

■ ロッドアンテナで受信している場合

- ① ステップ 2 で使用した地域/チャンネルスキャン画面を表示します。
- ② 映像が乱れているチャンネルをクリックします。
- ③ 受信レベルの数値を確認しながら、ロッドアンテナの向きや長さを調整してください。
※ ご使用の環境や天候により改善できない場合があります。

■ 壁面のアンテナ端子に接続している場合

屋外のアンテナの向きが変わっていたり、アンテナの故障が考えられます。アンテナの専門事業者にお問い合わせください。



テレビの視聴について

こんなとき	症状・対処方法	
チャンネルの切り換えに時間がかかります	地上デジタル放送の情報は暗号化されているため、読み込みに十数秒かかる場合があります。故障ではありませんので、チャンネルが切り換わるまでお待ちください。	
急に画質が悪くなった	受信レベルが低下してワンセグ放送に切り換わった可能性があります。くわしくは[フルセグ/ワンセグ切替]を参照してください。  P.10	
チューナーを抜きさしすると急に映像が表示されなくなった	StationTV S を起動中にチューナーを抜きさしすると、映像が表示されないことがあります。この場合、タスクトレイから StationTV S を終了してから再度起動してください。	
さっきまで映っていたチャンネルが見られなくなりました	ロッドアンテナで受信中は、受信状況や中継局が変わった可能性があります。チャンネルスキャンを行ってください。  P.3	
	壁面アンテナに接続している場合は、アンテナ線を接続しなおしてから、再度チャンネルスキャンを行ってください。  P.3	
番組情報が表示されません	番組情報は放送波を通じて取得されるため、初回使用時などは情報が表示されない場合があります。番組を一定時間見ると情報を取得できます。	
緊急警報放送を受信できません	緊急警報放送の受信に対応していません。	
音声がでません	消音になっている	StationTV S の消音が有効になっていないか、またはパソコンがミュートになっていないか確認してください。
スピーカーに音声が出力されません	音声形式に対応していない	スピーカーが対応している音声形式を確認し、音声出力の設定を変更してください。  P.10
	Bluetooth スピーカーへの出力には対応していません。	
5.1ch サラウンドが出力されません	番組が対応していない	5.1ch に対応した番組を視聴してください。
	設定が 2ch になっている	音声の出力形式を [PCM(ダウンミックスなし)] に変更してください。  P.10
字幕が表示されません	番組が対応していない	字幕に対応した番組を視聴してください。
	ワンセグ放送を視聴している	ワンセグ放送を視聴中は字幕を表示できません。
文字スーパーが表示されません	放送されていない	文字スーパーはニュース速報などで使用されているため、常に表示されるものではありません。



よくある質問

質問	回答
一台のチューナーを複数のパソコンで使用できますか？	StationTV S をインストールしてチューナーを接続していれば使用できます。ただし、複数のユーザーアカウントで同時使用はできません。他のアカウントで起動中の StationTV S を終了してから使用してください。
ケーブルテレビは視聴できますか？	デジタル放送を配信しているケーブルテレビで、その配信方式がパススルーであれば視聴できます。くわしくはご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。 ※ ロッドアンテナで受信中のご使用できません。壁面アンテナに接続している場合のみ視聴できます。
受信レベルがいくつ以上あれば問題なく視聴できますか？	フルセグ放送の場合は 60 以上、ワンセグ放送の場合は 20 以上が快適に視聴できる目安です。
画面の明るさや色合いを調節できますか？	StationTV S で色調や色合いを調節することはできません。
データ放送に対応していますか？	対応していません。
番組を録画できますか？	番組の録画には対応していません。
映像をテレビやアナログモニターに出力できますか？	アナログの RGB 接続であれば出力できます。

本書について

- Windows の基本的な操作については記載していません。StationTV S の操作は Windows の一般的な操作に準拠しています。
- 本書で使用しているアプリケーションの画面は、実際と異なる場合があります。また、番組の映像は、はめ込み合成です。
- パソコンの環境によっては、本書に記載されていても表示されない、または、操作できない項目があります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部およびすべてを無断で転載することは禁じられています。

商標

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標もしくは登録商標です。
- 本書では ® および ™ などの商標マークは省略しています。